

H19年度 事業評価シート兼主要施策成果報告書

計画コード	事業名	部名	企画政策部
19161	情報化計画策定事業	室名	情報計画統計室

成果報告	予算／大事業名	3 情報化推進事業			
	予算／中事業名	3 情報化計画策定事業			
		予算額 (円)	決算額 (円)	翌年度繰越額 (円)	不用額 (円)
	当年度事業	2,363,000	1,575,000	0	788,000
	当年度への繰越事業				103 ページ
					ページ

1次評価：担当室長		実施	H 20 年 6 月 6 日
①目的の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直しの余地あり	事業実施成果	ITが、総合計画に描く亀山市のまちづくり達成に寄与する基盤となることを目的とした情報化計画(亀山地域力エンパワーメントプラン-亀山市IT戦略計画-)が策定できた。 計画は、前計画が行政情報基盤整備に重点をおいたものに対して、地域情報化に重点をおいたものとして策定した。
②有効性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直しの余地あり		
③投資効果	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直しの余地あり		
		反省点・課題	ITの活用(有効利用)を進める計画としたが、施策全てにITを活用するものではない。IT活用が有効と考えられる場面で積極的に活用するものである。よって、活用場面の見極めや費用対効果を検討することが課題となる。
		改善の方向性	まちづくり基盤としてITを活用するために、住民と職員のスキルアップと、その活用能力を高める取組みを行いながら、計画の進捗管理に注力していく。

2次評価：庁内委員会		実施	H 20 年 7 月 17 日
①事業の評価結果	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直しの余地あり	全体評価	1次評価のとおりとする。
②事業の課題	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直しの余地あり		
③事業の改善方向	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直しの余地あり		
④投資効果	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直しの余地あり		

外部評価委員会		実施	H 20 年 8 月 8 日
①事業の評価結果	<input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直しの余地あり	全体評価	上記評価のとおりとする。
②事業の課題	<input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直しの余地あり		
③事業の改善方向	<input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直しの余地あり		
④投資効果	<input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直しの余地あり		